

# 調整員フィリピン派遣

## AMDA台風被災地を支援

国際医療ボランティア

アAMDA(本部・岡

山市北区伊福町)は26

日、大型の台風22号と

豪雨に今月相次いで見

舞われたフィリピンの

被災地支援のため、本

部職員の神倉裕太郎さ

ん(26)＝同市＝を調整

員として現地に派遣した。

神倉さんは同日午前、JR岡山駅を出發。関西空港から空路でフ



出發前に見送りのAMDAスタッフと話す神倉さん(右)＝JR岡山駅

イリピン入りした後、被災者のニーズを把握し、必要に応じて現地で調達した物資の供給に当たる。10月4日に帰国予定という。

神倉さんは昨年10月まで1年間、台風22号の被災地の一つで、ルソン島北部の山間地にあるベンゲット州に住んでいたという。出發に先立ち、岡山駅で「土砂崩れなどで家をなくし、食べ物もない人たちの不安を和らげることができるよう活動したい」と語った。

(山内悠記子)